

## マテリアリティ別 各事業セグメント 2024年3月期活動報告

バンダイナムコグループでは、各事業セグメントおよび関連事業会社が、マテリアリティ別にKPIを設定し、活動に取り組んでいます。グループサステナビリティ委員会およびグループサステナビリティ部会において活動状況の進捗確認と振り返りを行うとともに、定期的に当社取締役会にて報告を行い、計画の達成を目指しています。2024年3月期における各事業セグメントおよび関連事業会社の活動状況は以下の通りです。

マテリアリティ	重点項目	2024年3月期	
		目標	主な実績
地球環境との共生	<ul style="list-style-type: none"> <li>気候変動対策の強化</li> <li>サプライチェーンマネジメント（環境）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 脱炭素施策に向けた取組み</li> <li>・ Scope1,2におけるCO<sub>2</sub>排出量削減 2030年まで：2019年度比35% 2050年まで：実質排出量ゼロ</li> <li>・ Scope3対応の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ CO<sub>2</sub>排出量（Scope1+2） 49,441t-CO<sub>2</sub>（2019年度比25%削減）</li> <li>・ CO<sub>2</sub>排出量（Scope3）* 1,202,209t-CO<sub>2</sub></li> <li>※ 事業統括会社4社 + (株) BANDAI SPIRITS</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>資源・原材料の持続的な利用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ サーキュラーエコノミーの推進</li> <li>・ プラスチックリサイクルシステムの構築</li> <li>・ 製品リサイクルの推進</li> <li>○ 環境配慮商品の推進</li> <li>・ 石油由来プラスチックの利用削減</li> <li>・ 環境配慮商品の創出</li> <li>○ 廃棄物削減</li> <li>・ 各拠点における廃棄物のリサイクル化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ガンブリリサイクル：40t回収</li> <li>・ カプセルリサイクル：42t回収</li> <li>・ ペーパーレス/廃棄物リサイクル：9t</li> <li>・ サステナブル製品創出数：751アイテム*</li> <li>※ (株) バンダイ、(株) BANDAI SPIRITS、(株) ブレックス</li> </ul>
適正な商品・サービスの提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>適正な倫理表現に基づいた商品・サービスの提供</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ グループ情報共有体制の構築と運用</li> <li>○ 従業員教育の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ グループ倫理分科会実施（4回）</li> <li>・ 倫理担当座談会実施（2回）</li> <li>・ グループ各社セミナー実施</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>商品・サービスの安全・安心</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 安全・安心なモノづくりへの取組み</li> <li>・ 国内外における製品品質の向上</li> <li>・ 従業員教育の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ アジアエリアの品質基準策定（(株) バンダイ）</li> <li>・ グループ各社セミナー実施</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>顧客満足の向上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 不具合発生防止に向けた取組み</li> <li>○ 迅速かつ丁寧なお客様サポートの推進</li> </ul>	
知的財産の適切な活用と保護	<ul style="list-style-type: none"> <li>IPの適切な活用・特許の相互活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ IP・技術の活用による社会的課題の解決に向けた取組みの推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中国における著作権登録のテスト実施</li> <li>・ (一社) 日本映像ソフト協会、(一社) 日本動画協会等と連携した違法配信や著作権侵害品への対応実施</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>IPの保護</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 知的財産保護対応の強化</li> </ul>	

マテリアリティ	重点項目	2024年3月期	
		目標	主な実績
尊重しあえる職場環境の実現	・働きやすい職場環境の実現 ・ワークライフの推進	○ 育児休業等の取得推進 ○ 休暇制度の見直し	・ 年次有給休暇取得率：74.1% (前期70.2%)*1 ・ 男性育休取得率：78.5% (前期30.5%)*1 ・ 育児休業復職率：96.7% (前期98.9%)*1
	・ 人材育成	○ IP軸戦略を推進する多様な人材育成 ○ パーパスを体現する多様な人材育成	・ グループ横断研修の実施 1年目研修、5年目研修、新任マネージャー研修、グローバル次期経営者研修、役員研修
	・ ダイバーシティ&インクルージョンの推進	○ 障がい者雇用の推進 ○ 多様な背景を持つ従業員が活躍できる風土醸成	・ 障がい者の雇用率：2.21% (前期2.26%)*2 ・ グループ女性管理職比率：22.8%*1
	・ サプライチェーンマネジメント (労働)	○ 最適なサプライチェーン構築に向けた取り組み ・ 人権を尊重したサプライチェーンの構築 ・ 従業員教育の実施	・ 人権方針策定 ・ 全事業を対象に人権リスク分析実施 ・ 従業員向け研修の実施
コミュニティとの共生	・ 地域コミュニティとの連携 ・ ファンコミュニティの活性化	○ 地域に密着した社会活動の実施	・ ガンダムオープンイノベーションの実施 ・ ラブライブ！：沼津市町おこし協力 ・ ガールズ&パンツアー：大洗あんこう祭りへの参加 ・ キッサニアバンダイブースオープン ・ ガンプラアカデミア：3,500校 29万人 ・ ガンダムエデュケーショナルプログラム：102校 7,554人 ・ エジソン特別展講演会の実施 (4回) ・ 万博教育プロジェクト：3校
	・ 次世代に向けた教育支援	○ 子どもたちへの教育支援	

\*1 対象は (株)バンダイナムコホールディングス、(株)バンダイナムコエンターテインメント、(株)バンダイ、(株)バンダイナムコフィルムワークス、(株)バンダイナムコアミューズメント、(株)BANDAI SPIRITS、(株)バンダイナムコミュージックライブ、(株)バンダイナムコビジネスアーク。

\*2 特例子会社 (株)バンダイナムコフィルムの適用会社である連結子会社が対象。

環境関連データ

【対象範囲】バンダイナムコグループ国内外全社  
【管理基準】総排出量

		2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期		
CO <sub>2</sub> 排出量	Scope1 (t-CO <sub>2</sub> )	6,271	6,039	5,540	6,131	7,882		
	Scope2 (t-CO <sub>2</sub> )	60,001	51,878	50,978	49,272	41,558		
	Scope1+Scope2 (t-CO <sub>2</sub> )	66,272	57,916	56,517	55,403	49,441		
	Scope3 (t-CO <sub>2</sub> )	—	—	—	1,091,255	1,202,209		
	CO <sub>2</sub> 排出量	カテゴリー1	購入した製品・サービス	—	—	—	576,512	636,698
		カテゴリー2	資本財	—	—	—	95,884	110,312
		カテゴリー3	Scope1、2に含まれない燃料およびエネルギー関連活動	—	—	—	5,758	5,490
		カテゴリー4	輸送、配送 (上流)	—	—	—	10,399	9,174
		カテゴリー5	事業から出る廃棄物	—	—	—	2,669	2,931
		カテゴリー6	出張	—	—	—	5,158	8,817
		カテゴリー7	雇用者の通勤	—	—	—	710	837
		カテゴリー8	リース資産 (上流)	—	—	—	対象外	対象外
		カテゴリー9	輸送、配送 (下流)	—	—	—	3	2
		カテゴリー10	販売した製品の加工	—	—	—	対象外	対象外
		カテゴリー11	販売した製品の使用	—	—	—	21,792	12,284
カテゴリー12		販売した製品の廃棄	—	—	—	372,368	415,664	
カテゴリー13		リース資産 (下流)	—	—	—	対象外	対象外	
カテゴリー14		フランチャイズ	—	—	—	対象外	対象外	
カテゴリー15		投資	—	—	—	対象外	対象外	
電気	非再生可能エネルギー (kWh)	123,864,626	111,406,837	109,787,373	107,326,192	93,896,694		
	再生可能エネルギー (kWh)	0	0	0	9,347,411	19,428,329		
	合計	123,864,626	111,406,837	109,787,373	116,673,602	113,325,024		
営業車燃料	営業車 (ガソリン) (ℓ)	185,797.6	172,508.6	175,052.4	262,769.8	308,898.7		
	営業車 (ディーゼル) (ℓ)	1,528,785.7	1,633,589.0	1,469,708.8	1,552,020.4	1,986,522.1		
	営業車 (液化石油ガス：LPG) (t)	3.2	2.0	2.4	0.6	2.5		
	営業車 (天然ガス) (m <sup>3</sup> )	4,630.2	588.7	0	0	0		
	揮発油 (ガソリン) (ℓ)	810.71	1,296.23	883.09	1,748.16	1,434.36		
燃料	灯油 (ℓ)	14,223.4	7,531.7	5,403.0	6,564.1	9,234.3		
	軽油 (ℓ)	0	0	0	0	15		
	A重油 (kℓ)	2.42	2.00	2.26	2.13	2.98		
	石油ガス (t)	18.17	15.64	12.66	15.32	18.59		
	可燃性天然ガス (m <sup>3</sup> )	0	0	0	0	0		
その他の燃料	都市ガス (m <sup>3</sup> )	788,598.89	594,525.22	564,521.29	639,309.42	834,729.58		
	蒸気 (GJ)	0	0	0	16	55		
	温水 (GJ)	126.30	135.62	176.92	3,642.55	1,605.90		
	冷水 (GJ)	1,026.02	893.31	1,039.87	910.57	2,421.86		
水	用水使用量 (m <sup>3</sup> )	185,274.92	134,441.61	149,175.92	167,513.97	172,747.55		
	排水量 (m <sup>3</sup> )	182,635.90	134,334.34	147,071.17	165,036.79	170,917.90		
廃棄物	一般廃棄物 (kg)	1,757,256.2	1,370,309.0	1,658,318.2	2,077,990.8	2,177,082.5		
	産業廃棄物 (kg)	1,442,364.5	2,099,314.6	3,484,766.7	3,177,176.5	4,321,810.2		
	リサイクル量 (kg)	829,763.3	841,298.5	899,139.2	1,093,755.9	1,256,821.4		
環境	罰金件数 (件)	0	0	0	0	0		
コンプライアンス	罰金以外の制裁措置 (件)	0	0	0	0	0		
	紛争解決メカニズムに提起された事案 (件)	0	0	0	0	0		

\*1 2022年3月期の再生可能エネルギー使用 (購入) 量は非再生可能エネルギー使用量に合算されております。

\*2 Scope3を除く数値については第三者による限定的保証またはレビューを実施していません。

\*3 過去の実績値については、集計結果の精査を行い、遡って修正する場合があります。

\*4 Scope3の対象は (株)バンダイナムコエンターテインメント、(株)バンダイ、(株)BANDAI SPIRITS、(株)バンダイナムコフィルムワークス、(株)バンダイナムコアミューズメントとなります。

【CO<sub>2</sub>排出量Scope3算出方法】

- カテゴリー1：調達額に排出原単位を乗じて算出。(内部取引を除く)
- カテゴリー2：設備投資額に排出原単位を乗じて算出。(グループ全体)
- カテゴリー3：各エネルギーの消費量に排出原単位を乗じて算出。
- カテゴリー4：輸送サービスの購入額に排出原単位を乗じて算出。
- カテゴリー5：各廃棄物の発生量に処理方法別の排出原単位を乗じて算出。
- カテゴリー6：移動手段別の交通費支給額に排出原単位を乗じて算出。(株)バンダイナムコエンターテインメントのみ、従業員数に排出原単位を乗じて算出。

カテゴリー7：交通費支給額に対し、すべて"旅客鉄道"を使用した場合の排出原単位を乗じて算出。

カテゴリー9：ゲーム筐体の輸送重量に対しトンキロ法を用いて算出。(株)バンダイナムコアミューズメント)

カテゴリー11：電池を使用する製品に対し、2回電池交換をすることを前提に、製品の販売数量、電池使用本数、平均電池寿命から消費電力量を算出し、排出原単位を乗じて算出。(株)バンダイ)

カテゴリー12：販売した製品の重量に排出原単位を乗じて算出。ただし(株)バンダイ、(株)BANDAI SPIRITSは部門別売上シェア10%商材の平均重量を使用、(株)バンダイナムコフィルムワークスは販売数量トップ10の平均重量を使用。(株)バンダイナムコアミューズメントはゲーム筐体のみ算出。

\* カテゴリー8、10、13、14、15は対象外

人事関連データ

【対象範囲】  
2024年3月期：(株)バンダイナムコホールディングス、(株)バンダイナムコエンターテインメント、(株)バンダイ / (株)BANDAI SPIRITS、  
(株)バンダイナムコフィルムワークス、(株)バンダイナムコミュージックライブ、(株)バンダイナムコアニメーション、(株)バンダイナムコビジネスアーク

雇用形態従業員数

		2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3月期	2023年 3月期	2024年 3月期
正社員 (人)	男性	2,367	2,474	2,516	2,633	2,749
	女性	1,136	1,236	1,287	1,396	1,550
	合計	3,503	3,710	3,803	4,029	4,299
準社員 (人)	男性	969	931	927	983	1,019
	女性	1,005	998	1,002	1,028	1,054
	合計	1,974	1,929	1,929	2,011	2,073
契約社員 (人)	男性	165	161	156	133	130
	女性	94	89	93	97	82
	合計	259	250	249	230	212
臨時雇用者数 (人)	男性	1,422	1,175	1,225	1,381	1,617
	女性	2,032	1,692	1,668	1,844	2,004
	合計	3,454	2,867	2,893	3,225	3,621
合計 (人)	男性	4,923	4,741	4,824	5,130	5,515
	女性	4,267	4,015	4,050	4,365	4,690
	合計	9,190	8,756	8,874	9,495	10,205

社員データ

		2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3月期	2023年 3月期	2024年 3月期
新入社員採用者数 (人)	男性	97	98	88	80	103
	女性	87	71	58	60	81
	合計	184	169	146	140	184
新入社員定着率 (%) *1	男性	99.2	98.9	96.1	88.7	95.2
	女性	96.5	98.6	95.3	92.5	96.3
	合計	98.0	98.8	95.8	90.2	95.6
中途社員採用者数 (人)	男性	61	70	45	87	107
	女性	53	33	43	63	99
	合計	114	103	88	150	206
離職者数 (人) *2	男性	65	53	81	90	86
	女性	44	23	57	46	47
	合計	109	76	138	136	133
平均勤続年数 (年)	男性	10.3	10.4	10.7	10.4	10.3
	女性	7.8	7.9	8.4	8.1	7.9
	合計	9.5	9.6	9.9	9.6	9.5
平均年齢 (歳) *3	男性	40.6	40.6	40.7	40.6	40.4
	女性	35.3	35.6	36.0	36.0	35.8
	合計	38.9	39.0	39.1	39.0	38.7

\*1 入社3年後の4月期初時点における在籍数より算出  
\*2 正社員のみ、定年退職、グループ内転籍者を除く  
\*3 正社員のみ

女性管理職データ

		2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3月期	2023年 3月期	2024年 3月期
女性管理職 (人)		169	174	195	216	231
	全体に占める割合 (%)	18.9	19.2	21.1	22.1	22.8
女性役員 (人)		6	5	4	4	5
	全体に占める割合 (%)	7.2	6.0	5.1	5.1	6.6

年次有給休暇取得率

	2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3月期	2023年 3月期	2024年 3月期
年次有給休暇取得率 (%)	76.7	56.4	70.6	70.2	74.1
有休取得日数 (日)	10.0	9.7	12.2	12.2	12.9

その他人事情報

		2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3月期	2023年 3月期	2024年 3月期
育児休業 取得者数 (人) *4	男性	22	22	21	25	73
	女性	70	73	63	55	62
	合計	92	95	84	80	135
育児休業 取得率 (%) *4	男性	—	—	—	30.5	78.5
	女性	—	—	—	100.0	100.0
	合計	—	—	—	58.4	87.1
育児休業 復職率 (%)	男性	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	女性	97.6	96.0	100.0	98.5	93.8
	合計	98.5	97.1	100.0	98.9	96.7
介護休業 利用者数 (人)	男性	0	1	0	0	0
	女性	1	2	0	1	0
	合計	1	3	0	1	0
障がい者雇用 *5	人数 (人)	158	169	182	189	193
	全体に占める割合 (%)	2.20	2.21	2.30	2.26	2.21
	男性	4,923	4,741	4,824	5,130	5,515
労働安全衛生方針 の対象人数 (人)	女性	4,267	4,015	4,050	4,365	4,690
	合計	9,190	8,756	8,874	9,495	10,205
	従業員一人当たりの 月平均残業時間 (時間) *6	—	—	17.0	18.3	17.0
労災件数 (件)	70	60	92	79	82	
健康診断受診率 (%)	—	—	99.6	99.9	99.9	
ストレスチェック受検率 (%)	—	—	—	98.0	98.9	

\*4：2023年度の男性の取得者・取得率については、育児休業に育児目的休暇も含めた数値を算出。2023年度における育児休業の取得率は男性62.4%、男女合計77.4%。  
\*5：特例子会社バンダイナムコウイルの適用会社である連結子会社が対象  
\*6：各人の「(年間総労働時間数の合計) - (所定労働時間1800H)」÷12ヶ月の平均。  
なお、管理監督者・短時間労働者・裁量労働制適用者を除く。

社員教育関連

		2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3月期	2023年 3月期	2024年 3月期
キャリア開発に関して 定期的なレビューを 受けている社員の 割合 (%)	男性	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	女性	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

ガバナンス関連データ

	合計	男性	女性	
取締役 (人) *1		14	12	2
	社内取締役 (人)	9	8	1
	うち、取締役監査等委員	1	1	0
	社外取締役 (人)	5	4	1
	うち、独立役員に 指定されている人数	5	4	1
うち、取締役監査等委員	3	2	1	

\*1 2024年6月時点での数値

組織形態	監査等委員会設置会社	
ガバナンス機関に おける任期 (年)	取締役	1
開催回数 (回) *2	取締役会	18
	独立役員会	1
	人事報酬委員会	4
参加率 (%) *2	取締役会	100
	独立役員会	100
	人事報酬委員会	100
インセンティブ付与に 関する施策の実施状況	取締役 (監査等委員および 社外取締役を除く)	業績連動賞および業績 条件付株式報酬制度の実施

\*2 2024年3月期

コンプライアンス関連データ

	2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3月期	2023年 3月期	2024年 3月期
贈賄等に関する事案 の発生件数 (件)	0	0	0	0	0
反競争的行為に関する 事案の発生件数 (件)	0	0	0	0	0